稲沢市民病院で、認知症カフェやってます

ツナガロ カフェ

tsunagaro cafe



病院に、“心がふんわり”する空間を。

“互いを思い合うキモチ。”そこから生まれるふんわりとした温かいキモチ。
当院の認知症看護認定看護師や医師と地域の皆さんと
世間話を楽しんだり、悩みを打ち明けたり、
カフェのあとは、一緒に体を動かしましょう。
一緒にそんなひとときを過ごしませんか？
ご予約は不要です。お気軽にお越しください。

稲沢市民病院 2階 レストラン　毎週火曜日｜10:00〜11:30
参加費用｜ドリンク代　問い合わせ｜0587-32-2111　稲沢市民病院（代表）
担当｜認知症看護認定看護師

稲沢市民病院ニュース
発行日　令和８年10月25日
発行元　稲沢市民病院広報委員会
電話　0587-32-2111
Fax　0587-32-2151
E-mail hospital@city.inazawa.aichi.jp

＼稲沢市民病院／

病院 News。

vol.114
November 2026
inazawa municipal hospital news

認知症特集

忘れても、あなたらしく。





忘れても、私らしく生きる時代に。

認知症特集

忘れても、あなたらしく。



日本**認知症**学会
専門医が、
認知症についてお話します。

老年内科とは、高齢者の身体機能、認知機能
心理面、生活環境や社会的背景などを多面的に
評価し、総合的な診療・支援を行います。



老年内科部長
廣瀬　貴久

・医学博士
・日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・臨床研修指導医
・日本老年医学会代議員・認定老年病専門医・指導医
・日本認知症学会専門医・指導医

❶ 認知症とは？

脳の病気などによって、もの忘れが増えたり、考えたり
判断する力が低下し、日常生活に支障が出てくる状態です。

年齢を重ねると、もの忘れは増えることがあります。しかし、老化によるもの忘れと認知症は同じではありません。認知症は、脳の病気などによって、覚える・考える・判断する力が低下し、日常生活に支障が出てくる状態です。

❷ 老化によるもの忘れと、認知症はちがいます。



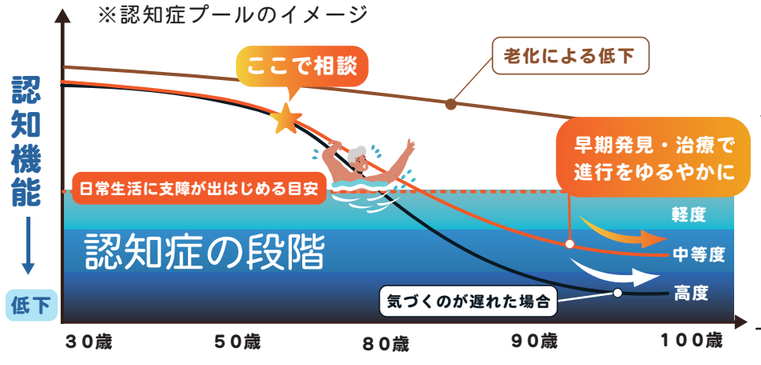
老化によるもの忘れ	認知症
脳の生理的な変化	脳の病気などによる機能低下
体験の一部を忘れる （何を食べたか忘れる）	体験そのものを忘れる （夕飯を食べたこと自体を忘れる）
日常生活にほとんど支障がない	日常生活に支障がある
自覚症状があるケースが多い	自覚症状がほとんどない

参考サイト：「政府広報オンライン『知っておきたい認知症の基本』」 https://www.gov-online.go.jp/article/202501/entry-7013.html

❸ 認知症は『早期発見』が治療のカギです。

認知症にはいくつかの種類があり、アルツハイマー型認知症が最も多いです。脳に異常なたんぱく質がたまり、記憶を中心に脳の働きが徐々に低下します。ほかにも、脳梗塞などが関係する血管性認知症や、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症などがあります。アルツハイマー型認知症は、早期に発見すれば、保険適用内で治療が受けられます。それにより認知症の進行をゆるやかにできます。

※認知症プールのイメージ



POINT

アルツハイマー型認知症は、早期発見・早期治療により症状の進行をゆるやかにできます。

監修：稲沢市民病院　老年内科　廣瀬貴久



老年内科部長
廣瀬　貴久
×
認知症看護認定看護師
田中　三津枝

「自分ができること」を1日でも長く続けること。

認知症になると、ご本人も「また忘れてしまった」「どうしてこうなったんだろう」と、不安やつらさを感じることがあります。そうした気持ちが重なると、人と会うことや外出をためらい、活動する意欲が低下することもあります。当院では、認知症という病気だけでなく、「その人自身」に目を向けることを大切にしています。老年内科医師と認知症看護認定看護師が、ご本人やご家族と一緒に、薬による治療に加え、生活リズムや生活環境など、日々の過ごし方も含めて考えていきます。

認知症は、早めに気づき、早めに相談することが大切です。生活では、入浴やトイレ、着替えなど、今、自分ができていることをできるだけ長く続け、自立した生活を保つこと。そのために、早期発見・早期治療が大切です。

❹ 地域とつながる、人とつながることも大切な治療の1つです。

認知症カフェ

ツナガロ カフェ
tsunagaro cafe

毎週火曜日の10時～11時30分
当院2階レストラン

気軽に集える・相談できる・仲間とつながる





R7年度
数字でみる認知症カフェ

年間	認知症のご本人	ご家族	地域・ボランティア
43回開催	142名	127名	156名

参加者の声



毎週火曜日、ここに来る日は、忘れない。習慣化している。

顔なじみが増え、毎週の楽しみになっています。
『同年代の方もいるし、雰囲気がよくて話しやすい。』
『看護師さんはプロフェッショナルだから安心感がある。』
という声もあります。男性の参加者も多いです。

ご家族の声



認知症のことが色々聞けて参加してよかったです。

毎週、連れてきます。
認知症のことがわからなかったので、参加して相談すると、認知症のことがわかるようになってきました。

気になる変化があれば、まずはご相談ください

老年内科・認知症専門外来

□ **診療予約（電話）** 受付：平日午後2時～4時 **0587-32-2111**

□ **かかりつけ医がいる方** 紹介状をご持参ください

認知症相談外来

認知症看護認定看護師が担当します

□ **診療予約（電話）** 受付：平日午後2時～4時 **0587-32-2111**

予約優先ですが、認知症専門外来の待ち時間中にも対応します。
お近くのスタッフにお声がけください。